

十二月十日(日)

花塚山

報告・□□□□

昭和四十六年から始めた製作所、オイルショックで一時休んだ時もあったが、今年十一月二十日で高齢のため、閉鎖する事にした。その後工場の後片付けが変、仕事やっていたより疲れる。十二月十日朝から良い天気、気晴らしとトレーニングで妻を誘い花塚山へ出掛ける。何年ぶりだろう、安達より木幡を通り、川俣へ。花塚の里登山口へ。駐車場には五、六台の車、皆入山していた。駐車場の放射線量が0.07だった。十時三十分出発。放鹿神社まで入山届けを出し、本格



花塚山登山道途中の奇岩

的な登りとなる。整備された登山道、急登で休み休み登る。途中の巨岩や奇岩をカメラに收める。

富士見岩の看板、富士山の見える北限であるとの



花塚山山頂

2023/12/10 11

事。肉眼では無理と思う。山頂十二時十五分、何年か後には、又見る事が出来なくなるだろう。小春日和暖かな山頂、二人だけの昼食。福島から来たとい

前、山頂西側が綺麗に刈り払われ、安達太良や吾妻山など見る事が出来たが、何

う男性も一緒に昼食をし、男性は一足早く下山して行く。下山途中花塚台へ。

ここは私の新歓登山で祝つて頂いた東屋がある。東屋も老朽化し使用禁止である。木の葉で滑らない様気を付け、二時三十分無事下山する。

十二月山行・黒森山下って、
十一月例会・忘年会 報告 事務局

13時53分、忘年会



16時、皆でスクワット



17時32分、新春の集い

一月七日(日)

二本松市スポーツ協会新春の集い 報告 編集部

久し振りの忘年会。例年の忘年会、十二月山行(新入会員歓迎会を兼ねて)を終えて、その日の夕方から、その月の例会兼ねて忘年会やっていた事があった。青木荘なども利用させて頂いたこともあった。会報で見ると、集まってテーブル団んでの忘年会は、四年前の、二〇一九年に太陽プラザ三階が最期かも知れない。

その後コロナ禍で人の集まりをしないようになって、忘年会は行われなくなりました。今は久し振りの忘年会、会場は郭内の勤労者研修センター和室だ。十三時からで、午前中は十二月山行で黒森山登山、参加した人達が、研修センターに移っての忘年会だった。黒森山は不参加。忘年会だ

け参加。

明るい内からの酒飲み、しかも研修センター和室、

食べ物飲物は豊富、それなりに盛り上がった。隣の部屋では会員の□□□□さん

が、「スクワット」という

筋トレ始めた。大部分の会員が参加。テーブル席はが

ら空きになつた。夕方五時迄だったが、十二月始めだからまだ充分明るかった。こういう忘年会も悪くない

と思った。

◆今年の冬、暖かい。「時々寒い日が来る」という感じ。例年とは逆だ。安達太良山も白一色の「冬景色」になつていな。実は吾妻山も磐梯山も同じだ。新しい時代の始まりか?。

◆個人山行の記事下さい、メールだと有り難いのです。が、手書きも歓迎、FAXも受信できます。

市スポーツ協会の「新春の集い」が行われた。前回は二〇二〇年一月十二日、会場はウエディングパレス(かねすい)(会報三七六号)。その後新型コロナで集まりやらなくなつた。今回は会員五名が参加した。会場は二本松御苑。

◆今年の冬、暖かい。「時々寒い日が来る」という感じ。例年とは逆だ。安達太良山も白一色の「冬景色」になつていな。実は吾妻山も磐梯山も同じだ。新しい時代の始まりか?。

◆個人山行の記事下さい、メールだと有り難いのです。が、手書きも歓迎、FAXも受信できます。